



フィリヤブラン [斑入藪蘭]

常緑／多年草／地被類等／草本植物
／園芸品種



科名 キジカクシ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

葉に黄色の斑が入るヤブランの園芸品種。カラーリーフとして人気があり、暗くなりがちな日陰地が明るく感じられる。他に、白斑が入る「シルバードラゴン」、白花の「モンローホワイト」、明るい紫花の「ロイヤルパープル」など新品種が流通する。原種に比べ結実し難い。



Memo

丈夫で育てやすく、カラーリーフの定番として寄せ植えやハンギングバスケットにも利用できる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期						■■■■■						
🍒	果実										■■■		
🍁	紅葉												
🌱	施肥		■■■■ (不要、あるいは春先に緩効性肥料を少々)										
✂️	剪定	(新芽が伸びる前に前年の葉を取り除く)											

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	陰
土壌	乾	○	○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強	○		弱
潮風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
			○	○			

ポイント

湿った半日陰地を好むが日当たりが良くても生育する。寒さ、暑さ、潮風に強く管理の手間はからない。斑入の品種は日当たりが良すぎると葉焼けを起すので注意。

剪定

冬になると葉が萎れるので、傷んだ古葉を除去すると見映えが良くなる。春先、新芽が直立するように伸びてくる。前年の葉を取り除く作業は、新葉が枝垂れる前がお薦め。

病虫害

サビヒョウタンゾウムシが発生することがある(元は野菜類の害虫)。幼虫は根を、成虫は葉を丸く食害する。対応策は土壌消毒と成虫の駆除(成虫は飛翔能力がない)。